

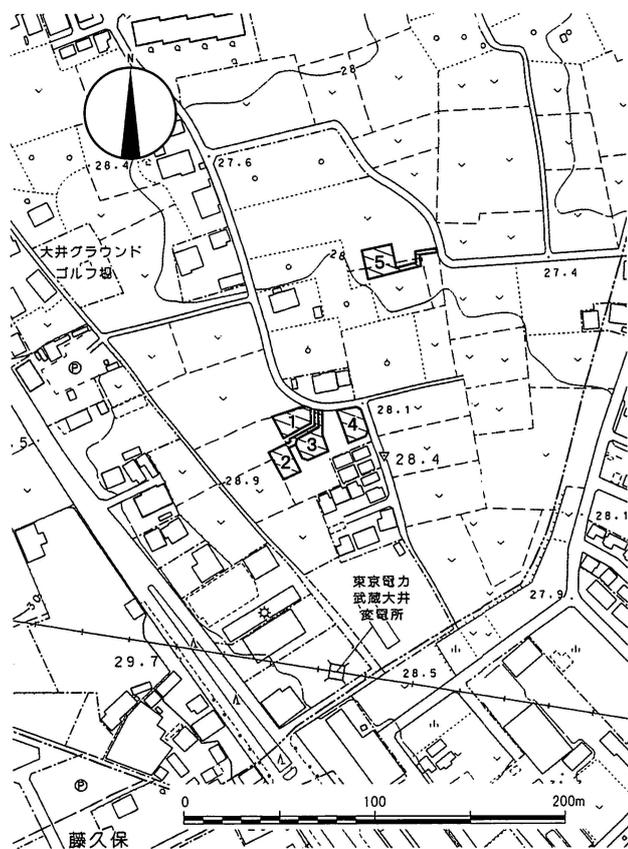
第17章 石塔畑遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

石塔畑遺跡は東武東上線ふじみの駅の南約1.7km、砂川堀右岸の台地奥に位置する。砂川堀は狭山丘陵外縁に湧水を成し、武蔵野台地上を南西から北東に流れて新河岸川に合流する。標高は28mである。

現在徳性寺に建つ弘安四年(1281年)の板碑は「大井坂上石塔の畑中より掘り出されたもの」(「大井町の散歩道」1974)と伝わる。弘安四年の板碑が発見され、徳性寺に持ち込まれた時期は不明であるが、この板碑は「大井町念佛講中」と刻まれた台石に埋め込まれており、江戸後期には発見されていたことが伺える。また、「石塔畑」の地は地元で鎌倉街道とも呼ばれる古道が通り、この地でクランク状に曲がる。中世に係わる遺構の検出が期待される。

周辺の遺跡は、北東300mに旧石器・縄文・古代の複合遺跡である東台遺跡、北250mに旧石器と近世の大井戸上遺跡、北西約300mに旧石器時代の西台遺跡が位置する。また、近世大井宿の上木戸跡が西側にある。



第135図 石塔畑遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

II 石塔畑遺跡第1地点

(1) 調査の概要

調査は個人専用住宅の建設に伴うもので、原因者より2008年11月5日付けで「埋蔵文化財事前協議書」が市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の南端に位置しているため、申請者と協議の結果、遺跡範囲と遺構確認の試掘調査を実施することになった。

試掘調査は2008年11月17日から20日まで行なった。幅約2mのトレンチを2本設定し、重機による表土除去後、人力による表面精査を行なったところ、暗褐色土の遺構プランを確認したため、遺構の性格を確認するため一部調査したところ、現代の溝状遺構(イモビツ)であった。他に遺構・遺物は検出しなかったため慎重工事とした。確認面まで70~90cmを測る。写真撮影・平板測量による全測図等記録保存を行ない、調査を終了した。

III 石塔畑遺跡第2地点

(1) 調査の概要

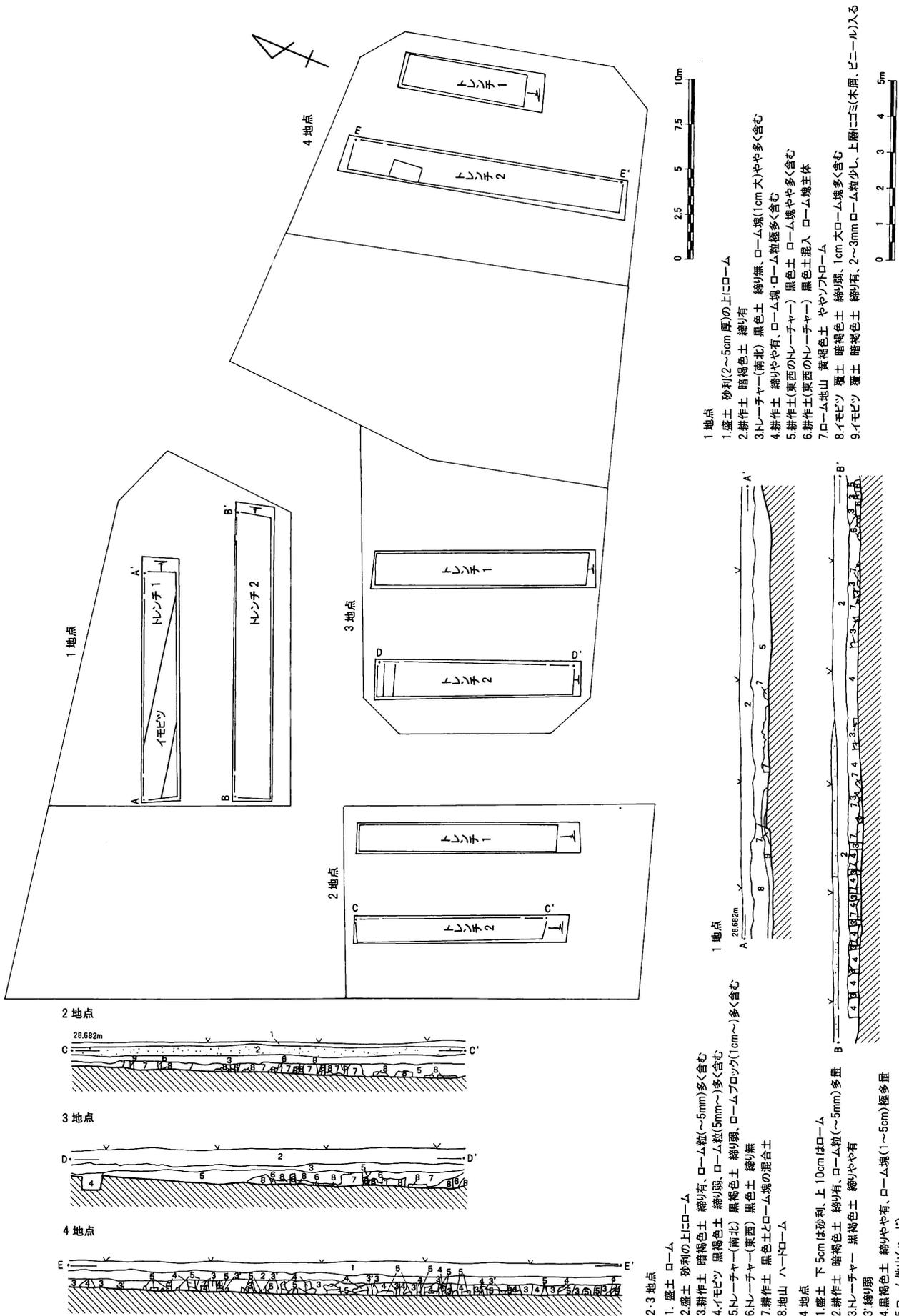
調査は個人専用住宅の建設に伴うもので、原因者より2008年11月5日付けで「埋蔵文化財事前協議書」が市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の南端に位置しているため、申請者と協議の結果、遺跡範囲と遺構確認の試掘調査を実施することになった。

試掘調査は2008年11月18日から21日まで行なった。幅約2mのトレンチを2本設定し、重機による表土除去後、人力による表面精査を行なったところ、暗褐色土の遺構プランを確認したため、遺構の性格を確認するため一部調査したところ、現代の溝状遺構(イモビツ)であった。他に遺構・遺物は検出しなかったため慎重工事とした。確認面まで70~90cmを測る。写真撮影・平板測量による全測図等記録保存を行ない、調査を終了した。

IV 石塔畑遺跡第3地点

(1) 調査の概要

調査は個人専用住宅の建設に伴うもので、原因者より2008年11月5日付けで「埋蔵文化財事前協議書」が市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の南端に位置しているため、申請者と協議の結果、遺跡範囲と遺構確認の試掘調査を実施することになった。



第136図 石塔畑遺跡第1~4地点調査区域図(1/300)、土層図(1/150)

試掘調査は 2008 年 11 月 19 日から 25 日まで行なった。幅約 2 m のトレンチを 2 本設定し、重機による表土除去後、人力による表面精査を行なったが遺構・遺物は検出しなかったため慎重工事とした。確認面まで 70 ～ 90cm を測る。写真撮影・平板測量による全測図等記録保存を行ない、調査を終了した。

V 石塔畑遺跡第 4 地点

(1) 調査の概要

調査は個人専用住宅の建設に伴うもので、原因者より 2008 年 11 月 13 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」が市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の南端に位置しているため、申請者と協議の結果、遺跡範囲と遺構確認の試掘調査を実施することになった。

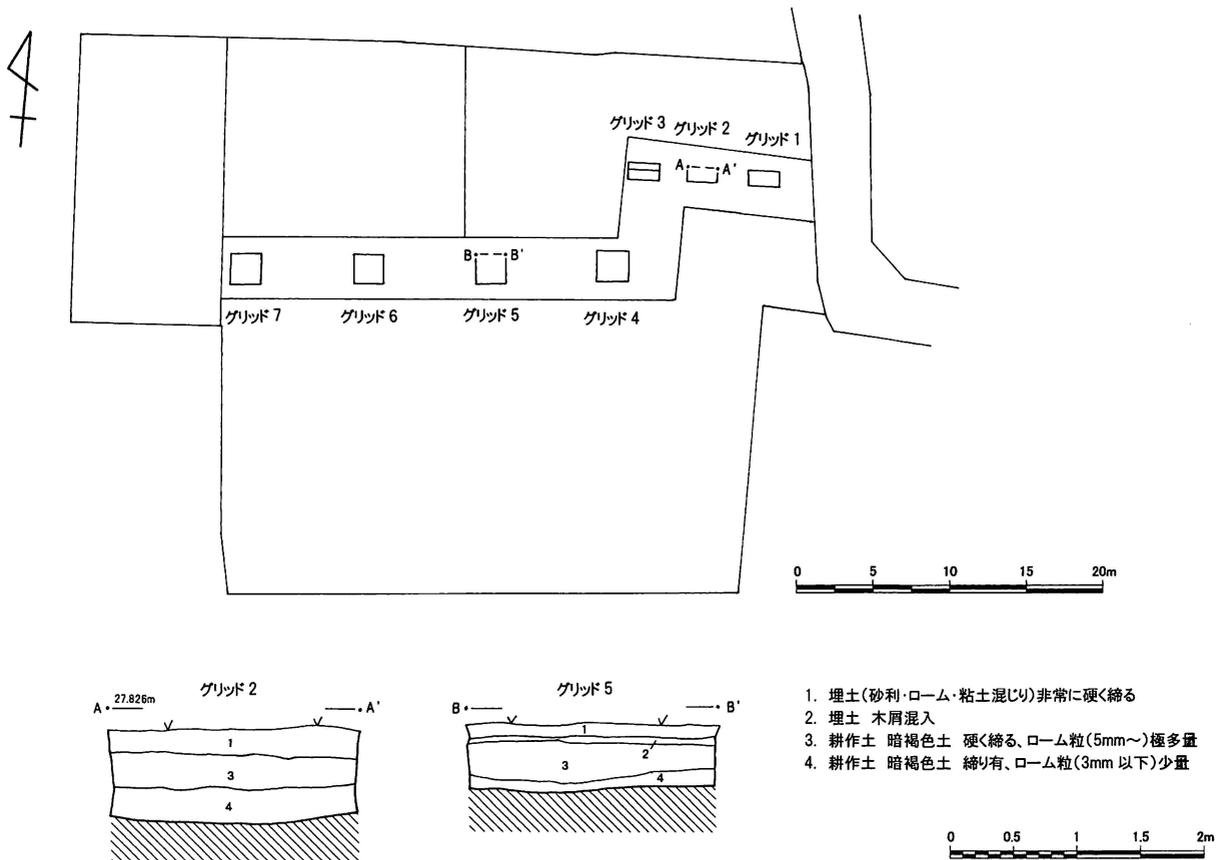
試掘調査は 2008 年 11 月 20 日から 25 日まで行なった。幅約 2 m のトレンチを 2 本設定し、重機による表土除去後、人力による表面精査を行なったが遺構・遺物は検出しなかったため慎重工事とした。確認面まで 70 ～ 90cm を測る。写真撮影・平板測量による全測図等記録保存を行ない、調査を終了した。

VI 石塔畑遺跡第 5 地点

(1) 調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より 2008 年 12 月 11 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」が市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲外であるが、鎌倉街道と伝承される古道に面しているため、申請者と協議の結果、遺跡範囲と遺構確認の試掘調査を実施することになった。

試掘調査は 2009 年 1 月 13、14 日に行なった。道路予定地に 2 × 2 m のグリッドを 3 カ所、2 × 1 m のグリッドを 3 カ所設定し、人力による表土除去と表面精査を行なったが遺構・遺物は検出しなかったため慎重工事とした。確認面まで 70 ～ 90cm を測る。写真撮影・平板測量による全測図等記録保存を行ない、調査を終了した。



第 137 図 石塔畑遺跡第 5 地点調査区域図 (1/500)、土層図 (1/60)

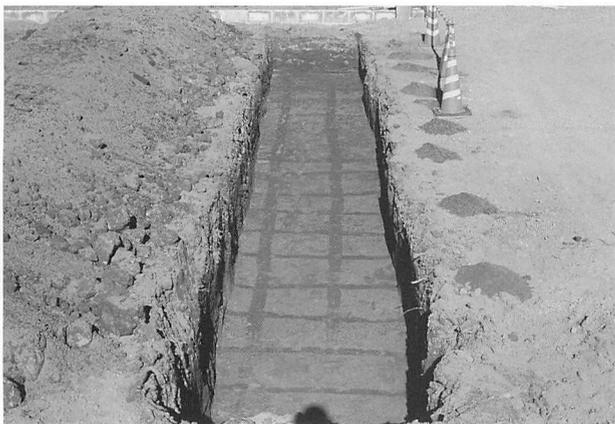
石塔畑遺跡



石塔畑遺跡第 1 地点全景



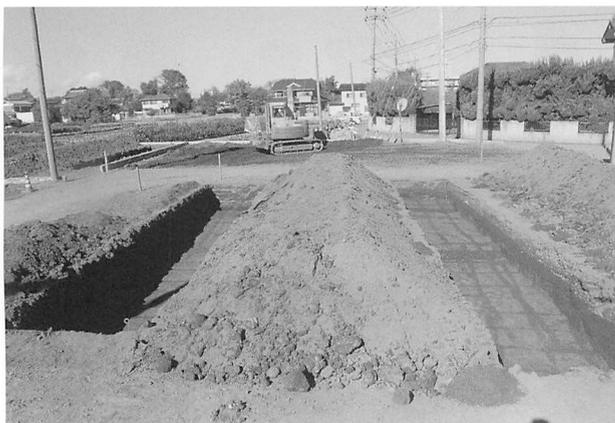
石塔畑遺跡第 1 地点トレンチ 2



石塔畑遺跡第 2 地点トレンチ 1



石塔畑遺跡第 2 地点トレンチ 2



石塔畑遺跡第 3 地点全景



石塔畑遺跡第 4 地点全景



石塔畑遺跡第 5 地点全景



石塔畑遺跡調査風景